

地域福祉活動助成金のご案内

一人暮らし高齢者や障がい者、子育て中の親子などが地域の中で孤立することなく、安心して生活できるよう地域住民による支え合い、助け合いの活動に助成します。

たとえば、地域住民やボランティアが主体となり地域の公民館や集会所等を利用して過ごす、“憩いの場づくり”や“見守り声かけ活動”など、誰もが地域の中で安心して健康に生きがいを持って暮らしていけることを目的とします。

助成対象事業

- (1) 隣近所の見守りや助け合いの強化を強める活動
- (2) 高齢者や障がい者等は身近な場所で楽しく集う場所づくり
- (3) 高齢者・障がい者・児童との地域交流
- (4) 子育て支援の活動
- (5) その他目的に照らし事業効果が期待できる活動など



* 老人クラブや婦人会、子ども会などグループ会員のみのためだけに実施する活動は対象外です。但し、地域福祉活動の目的である住民の仲間づくりの場を設定することで孤立感の解消や地域住民の見守り声かけ運動、介護予防など地域で支え合い助けあい活動につながる活動については審査のうえ助成を決定します。

また、みなべ町包括支援センターが管理しているサロンとは別の活動である事(例：いきいき体操後の友愛活動や交流活動等は×)。但し、別日に、友愛活動等を目的として行う活動であれば申請対象とします。

助成額

1団体2万円を基準とし、開催回数(年6回以上:3万円、年5回以内:2万円)に応じて助成額を決定します。

申込期限

8月28日(金)

申請方法

助成金の交付を受けようとする団体は申請書(2枚)に記入のうえ、はあと館へ申し込みしてください。


問い合わせ：みなべ町社会福祉協議会（はあと館）
72-5611（担当：門脇季奈・山下恵里）

令和7年実績・・・18団体に助成しました。

昨年度の活動例・・・


●地域の伝統文化の保存と継承活動

活動内容と成果

 伝統文化の保存、継承活動（神社の清掃・もちなげ・祭り・どんど焼き）をすることで、地域住民の世代間交流を深めることができた。後継者の育成も進んでいる。


●敬老のお祝い

活動内容と成果

 11月頃に「敬老のお祝い」として高齢者の皆様にお弁当などを配り、声掛けや見守り訪問を行った。高齢者の皆さんに直接声掛けなどを行うことで存在感・安心感を実感できたと思う。活動を通じて、地域のつながりや広がり、温かく優しい地域福祉が広がったと感じる。


●地域食堂

活動内容と成果

 毎月一回、安価な価格でお弁当を提供している。みなべ町内外の幅広い世代から申込いただき、月平均75人に利用していただけた。手作り弁当を提供することで、幅広い世代との交流・地縁づくりと様々な事情を抱えた世帯に孤食や偏食の軽減などが期待される。

●いきいきサロン

活動内容と成果

 介護予防のための体操、行事、簡単な料理作りなどを通して、お互いに助け合い、親睦を深め、介護予防に役立つことを目的に集まっている。一人暮らしの方もサロンに集い、交流を深め楽しめた。福祉ネイルなどのイベントも行ったりと工夫した取り組みを行っている。

日頃からの近所付き合いや顔の見える関係づくりは、災害時の際や住みよい町づくりにつながります。

